

自分らしく、その人らしく、生き生きと、あなたの“生きる”を支えます

第2アドナイ館だより

それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。(創世記22:14)

2012年 1月 15日 第43号

第2アドナイ館だより

発行 社会福祉法人 十字の園

発行責任者 施設長 鈴木 淳司

〒433-8105

浜松市北区三方原町3014-1 番地

電話 053-582-8181 (代表)

FAX 053-420-0456

e-mail atsushi-s@jyuji.or.jp



新年あけましておめでとうございます。

今年の日々の聖句、年間聖句は“わたしたちはこの地上に永続する都を持っておらず、来るべき都を探し求めているのです。”(ヘブライ人への手紙 13章 14節)が掲げられています。日々の聖句には、「神は私達の期待している所におられことは稀ですが、必要とされる所には、おいでになるのです。私達は明白な目標を持っているので自信を持って喜々として進みゆくよう促します。キリストに従うための道しるべは聖書です。その聖句は私たちを招きだし、新しい力が必要な所では力づけ、方向付けが必要な所では指示を与えてくれます。」と書かれています。また、年頭の平井理事長の言葉の中にも「自分が「愛されるために生まれ」、「今もその愛」を受けていることを感じます。主の救いの中にあるのです。」との言葉を頂きました。昨年一年は、「わたしの恵はあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ」の御言葉、弱さの中に働かれる主を信頼し歩み、今年は、そうした信頼を確かなものにし、聖書を道しるべに、十分に与えられている恵に感謝し一年を歩んでいきたいと思ひます。

ローズンゲン (日々の聖句) 1月のみ言葉

あなたは命の道を教えてください。わたしは御顔を仰いで満ち足り、右の御手から永遠の喜びをいただきます。

(詩編 16章 11節)



- 1日(土)
- 2日(日) アドベント
- 3日(月) ピアノ調律
- 4日(火) 管理運営会議
茶道(馬場様)



- 5日(水) クラブ活動
- 6日(木) 職員会議
介護相談員訪問
- 7日(金) 讃美歌の会
- 8日(土) momoの会コンサート
- 9日(日) 絵画教室

- 10日(月) 1Fエイト会議
- 11日(火) 2Fエイト会議
- 12日(水) 移動図書
- 13日(木)
- 14日(金) 実習生リ
ツリ-搬入
- 15日(土)



- 16日(日) 絵画教室
- 17日(月) 買い物ツ-
- 18日(火) 茶道(金子様)
- 19日(水) メガネ相談
クラブ活動



- 20日(木) Bビル -
Dr 診察
- 21日(金) 讃美歌の会
- 22日(土)
- 23日(日)
- 24日(月)
- 25日(火) 防災訓練
- 26日(水) クリスマス祝会
懐メロの会
- 27日(木) 買い物ツ-



- 28日(金) 餅つき
聖書の会
- 29日(土) 母の家礼拝
- 30日(日)
- 31日(月) 大晦日

1月(睦月)の予定			
絵画教室	13・20日	書道教室	24日
お茶会	22日(金子)	茶道教室	8日(馬場)
聖書の会	25日	讃美歌	18日
買い物ツ-	21・29日	美容室	24日
懐メロ	30日(早川)	防災訓練	31日
看護友の会	19日	母の家礼拝	26日
おしゃべりの会	11日	診察	10日

お誕生日おめでとうございます。(1月)
山浦ミツ様(94歳) 豊田康子様(95歳)

理事長 平井 章 年頭あいさつ(全文)

新しい年、2013年を迎えました。あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

個人が個人の、家族が家族の、国が国の幸せを求めます。ずっとこれまで、私たちは「理想郷」を求めてきました。小さな「幸せ」に喜び感謝した後に、もっと大きな「幸せ」を求め続けます。フランスの作家メーテルリンクの童話に「青い鳥」という話があります。二人の兄弟チルチルとミチルが、夢の中で未来の国に幸せの青い鳥を探しに行きますが、結局それは自分たちの最も身近なところにある、鳥籠の中にあつたという物語です。

日々の聖句(ローズンゲン)2013年は「わたしたちはこの地上に永続する都を持っておらず、来るべき都を探し求めているのです。」の御言葉です。

私たちの神様は、「あなたたちの老いる日まで、白髪になるまで、背負って行こう。」と仰る神様です。今年巳年。聖書の中にも蛇が登場します。「主なる神は、人を連れて来て、エデンの園(永遠の理想郷)に住ませました。」しかし、人は蛇の誘惑に負けて、神との約束を破り「善悪と知識の木」の実を食べてしまい、その地から追放されました。ここに「永続する都」を探し求める流浪の旅が始まりました。旧約時代の信仰者アブラハムやヤコブでさえも「天の故郷を熱望して」生涯を閉じました。愚かな人は、「父・子・聖霊」なる神の中にありながら、「来るべき都を探し求めて」いるのです。イエス様を救い主と分かった人は、自分が「愛されるために生まれた」、「今もその愛」を受けていることを感じます。主の救いの中にあるのです。

今年こそ、戦争のない、人が人に優しい、共に生きる社会に向かう1年にしたいものです。「実に、神の国はあなたがたの間にある」のです。身近にある小さな「幸せ」に「ありがとう」と言える一日一日を重ねましょう。

お一人お一人の上に、救い主イエス様の御恵みと祝福と御導きが豊かにありますよう心からお祈り申し上げます。

第2アドナイ館苦情相談について

苦情受付時間	月~金曜日 8時~18時
苦情相談窓口	主任 鈴木 晶子
苦情解決責任者	施設長 鈴木 淳司
御意見箱設置	各フロア・玄関ロビーに設置しています
前月のご意見・苦情の件数 苦情 4件 ケアに係ることで、職員に周知し改善いたします。	